

原子力空母はいらない！

オスプレイNO、爆音なくせ！原発ゼロ！
戦争法廃止、市民と野党の共闘で安倍政権の退陣を！
母港化に反対する10・1横須賀集会

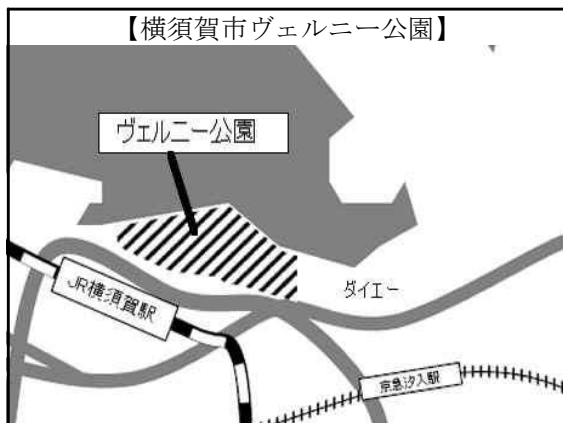
10月1日(日)11時開会
横須賀市・ヴェルニー公園



2008年9月、米原子力空母ジョージ・ワシントンが事実上の「母港」として横須賀に配備されました。2015年10月、米原子力空母ロナルド・レーガンが交代配備されました。日米両政府は、横須賀を米空母の出撃基地として恒久的に使おうとしています。安倍内閣は「戦争する国」にするため戦争法を強行し、憲法の明文改憲をも狙っています。「戦争する国」の法的枠組みが戦争法（憲法改悪）であり、横須賀への米原子力空母配備や辺野古の新基地建設などは、その軍事的基盤です。両者は一体のものです。

憲法違反の戦争法を廃止し、原子力空母の横須賀配備をやめさせましょう。これら根源となっているのが日米安保条約です。「市民と野党の共闘で安倍政権の退陣を！」の世論と行動を大きくしましょう。

【原子炉2基を積む米原子力空母=東京湾に浮かぶ原発】



日時 10月1日(日) 午前11時開会
10時開場／12時デモ行進
会場 横須賀市ヴェルニー公園(略図参照)
主催 安保破棄中央実行委員会(03-3264-4764)
安保廃棄神奈川県統一促進会議(045-201-3684)
原子力空母の母港化を阻止する三浦半島連絡会
○沖縄からの連帯スピーチ／日本共産党国会議員団の報告／県内首長などのメッセージ／雨天決行